

「関節型若年性特発性関節炎の医療機関初診時の病像についての後ろ向き研究」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター整形外科では「関節型若年性特発性関節炎」の患者さんを対象に「初診時にどのような症状があり、その後どのように変化したか。また、その後どのように治療されたか」に関する研究を実施しています。この研究は同疾患の患者さんが早期に適切な医療機関に紹介されるために必要な知見の提供に役に立つと考えております。

研究課題名	関節型若年性特発性関節炎の医療機関初診時の病像についての後ろ向き研究
研究の対象	2012年1月から2026年1月までの期間に当院を受診した関節型若年性特発性関節炎の患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	関節型若年性特発性関節炎の患者さんの多くは、一つの関節の腫れや痛みといった症状で発症します。一般的には、若年性特発性関節炎をはじめとした自己免疫疾患による関節炎の多くは「いくつもの関節に症状があることが多い」とされています。しかし、病気の始まりには、これに当てはまらないことも多く、そのため早期の診断がされにくい状況が続いています。 本研究はそのような状況を改善するために必要な「若年性特発性関節炎の発症の一番初期」の情報を提供するためにを行います。
研究期間	2026年7月 ～ 2029年4月
研究に使用する試料・情報の項目	電子カルテデータより、診療記録や血液検査データ、および紹介状の内容などを使用します。
試料・情報の取得方法	電子カルテから、匿名化された形で情報を取得します。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	整形外科 大庭真俊

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及

ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、統計解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
整形外科 大庭真俊
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212

けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう せいけい げ か かんせつがたじゃくねんせいとくはつせいかんせつえん
神奈川県立こども医療センター 整形外科では「関節型若年性特発性関節炎という
びょうき いちばんさいしよ しょうじょう けんきゅう おこな
病気になった一番最初の症状はどのようなものか」について 研究を行っています。
けんきゅう かんせつがたじゃくねんせいとくはつせいかんせつえん ひと はや ちりょう
この研究は「関節型若年性特発性関節炎」になった人がもっと早く、治療を受けられる
や く た かんが
ようになるために役に立つと考えています。

1 テーマ かんせつがたじゃくねんせいとくはつせいかんせつえん いりょうき かんしゅしん じ びょうぞう うし む
研究（対象者：2012年1月から2026年1月に当センターを受診した関節型若年性特発性
かんせつえん かんじゅ
関節炎の患者さん）

2 この研究で皆さんにお願いしたいこと

う え じょうけん あ かんじゅ きろく が ぞう けんきゅう
「上の条件に当てはまる患者さんのカルテの記録やレントゲン画像を研究に
しやう み びょうめい ちりょうほうほう
使用するのを見せてください（病名や治療方法など）」

3 研究期間 2026年7月 ～2029年4月

4 研究をする人 整形外科 大庭真俊（おおば まさとし）



けんきゅう けんきゅう かん き まち みな こじんじょうほう
この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報や
プライバシーをまも けんきゅう けっか はっぴよう とき だれ
プライバシーを守り、研究の結果を発表することがありますが、その時も誰のことかわか
らないように発表します。はっぴよう

じぶん けんきゅう つか おち せんせい いえ ひと つた
自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。
とき けんきゅう つか つか い びょういん しんさつ
その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や
ちりょう かんごし いりょう たいおう か ねが
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。



れんらくさき けんきゅうせきにんしや せいけい げ か 大庭 真俊 （おおば まさとし）
連絡先 研究責任者 整形外科

でんわ：045-711-2351